

重要文化財『内田家住宅』解体現場見学会 開催要項

1 開催趣旨

秩父市蒔田に所在する「内田家住宅」は江戸後期の養蚕農家の様相を今に残す、秩父市唯一の重要文化財であり、秩父の代表的な文化財である。しかし建物部材の腐朽等の影響により老朽化が著しいことから、平成25年度より4ヵ年計画で解体修理を行なっている。

このたび、構造部材を残した状態で現地見学会を開催し、解体工事の状況と今後の修理工事の展望について公開する。

2 日 程

平成26年5月10日（土） 10:00～16:00（小雨決行）

3 場 所

重要文化財「内田家住宅」（埼玉県秩父市蒔田891番地）

・秩父鉄道「和銅黒谷」駅より徒歩20分

・西武観光バス 吉田方面（「吉田元気村」） 「招木」バス停より徒歩10分

小鹿野方面（「小鹿野車庫」「栗尾」） 「中蒔田」バス停より徒歩30分

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用を告知する。

4 主 催

重要文化財『内田家住宅』 所有者 内田 真理子

秩父市教育委員会

5 内 容

①重要文化財「内田家住宅」解体工事現場の公開

②内田家住宅に関するパネル展示及び解説

見学ルートの都合上、1時間ごとに以下のとおり定員を設ける。

時間	10:00～11:00	11:00～12:00	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～16:00
定員	20人	20人	20人	20人	20人

（12:00～13:00の間は昼休み）

時間毎に2班に分け、それぞれ「①→②」「②→①」のルートで見学する。

各回において出発前に注意事項等の事前説明を行なう。

なお、1回目(10:00～)の開始前に、開会セレモニー（教育長・所有者挨拶）を予定。

6 募集人数

募集人数：100人（事前申込制・文化財保護課にて受付）

7 参加費

1人 30円（保険料として）

8 参加条件

- 歩きやすい服装・靴（ハイヒール・サンダル不可）
- ヘルメット着用（ヘルメットは田中社寺が準備）
- 幼児・児童は保護者同伴（足場に上るため）

9 募集方法

一般に周知の後、4月30日（水）より市教委文化財保護課にて電話受付する。各時間帯とも定員になり次第、締切とする。

周知方法は以下のとおり。

- ホームページ（文建協・市）
- マスコミへの記者発表
- 国・県及び関係機関へのポスター・チラシの配布
- 県内市町村へポスター・チラシのメール送信
- 回覧文書の作成・配布（尾田蒔町会を中心に）

10 係員の配備

- 現場案内…4名（2班×2、文建協及び田中社寺）
- 展示パネル解説員…1名（市教委職員）
- 受付…1名（市教委職員）
- 駐車場・会場誘導…3名（市教委職員・所有者）

11 その他

- 駐車場…内田 傑さんの敷地を借用する方向で考える。

ただし雨天の場合は、蒔田川流域の路上で縦列駐車

→この場合、市道路管理課及び警察署の許可を得ることが必要。

- 案内表示…以下の箇所に案内表示を設置

- ①市道幹線6号から内田家への進入路 ②和銅大橋交差点 ③船久保通り入口
- ④国道299号線沿い

→①は市道路管理課、②・③・④は県土整備事務所の許可が必要？